



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月15日

上場会社名 株式会社 I G ポート 上場取引所 東
 コード番号 3791 URL <https://www.igport.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川光久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 栗本典博 TEL 0422-53-0257
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年5月期第1四半期	3,306	7.9	342	74.1	384	81.7	290	45.8
2026年5月期第1四半期	3,063	△31.6	196	△55.8	211	△52.2	199	△13.8

(注) 包括利益 2027年5月期第1四半期 291百万円 (47.7%) 2026年5月期第1四半期 197百万円 (△11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	14.40	—
2026年5月期第1四半期	10.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年5月期第1四半期	15,901	9,984	62.7
2026年5月期	15,142	9,984	65.9

(参考) 自己資本 2027年5月期第1四半期 9,974百万円 2026年5月期 9,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	0.00	—	8.50	8.50
2027年5月期	—	—	—	—	—
2027年5月期（予想）	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,578	3.7	579	△24.3	546	△40.6	311	△53.5	15.56

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 恒星の向こう側 製作委員会、除外 1社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年5月期1Q	20,221,600株	2026年5月期	20,221,600株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	122,875株	2026年5月期	175株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年5月期1Q	20,183,970株	2026年5月期1Q	19,811,419株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、地政学的リスクの高まりや資源価格の高騰、これらに伴う物価上昇や自然災害の影響等、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。また、金融市場の変動については、注視していく必要がある状況であります。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画・製造、販売及び電子コミックスの配信を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る版権事業、キャラクター商品の卸販売等を行う商品販売事業を中心に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,306,022千円（前年同期比7.9%増）、経常利益は384,408千円（前年同期比81.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は290,620千円（前年同期比45.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーションは「LONA」等、劇場用アニメーションは「劇場版ハイキュー!! VS 小さな巨人」「怪獣8号 完結編」等、配信用アニメーションは「THE ONE PIECE」等、納品へ向けそれぞれ制作しております。

テレビ用アニメーションは「左ききのエレン」「花ざかりの君たちへ」等、配信用アニメーションは「THE ONE PIECE」は納品が始まり、テレビ放映や配信(予定)となりました。その他にPVやCM、遊技機等のアニメーションを制作・納品しました。

一部の作品については、制作期間の長期化による人件費の増加や外注費等が高騰しており、受注損失引当金を計上しております。

以上により、当事業の売上高は2,250,022千円（前年同期比18.9%増）、営業利益は276,625千円（前年同期は136,609千円の営業損失）となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、コミックス「リインカーネーションの花弁 24巻」「侯爵嫡男好色物語～異世界ハーレム英雄戦記 10巻」等、新刊コミックス・書籍47点を刊行しました。

なお、2026年4月よりテレビアニメとして放送された「リインカーネーションの花弁」については、電子書籍の新刊・既刊共に売上に貢献したほか、電子書店におけるストア全体施策による売上増がありましたが、紙書籍を含めた全体の売上においては刊行スケジュールの兼ね合いもあり、前年同期を若干下回る結果となりました。

以上により、当事業の売上高は536,226千円（前年同期比3.4%減）、営業利益は80,234千円（前年同期比10.9%減）となりました。

③ 版権事業

版権事業におきましては、「進撃の巨人」「ハイキュー!!」「SPY × FAMILY」「攻殻機動隊」「黒子のバスケ」等のシリーズタイトルを中心に、二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は、386,685千円、（前年同期比22.7%減）、減価償却費は前年同期と比べ増加し、営業利益は90,057千円（前年同期比72.1%減）となりました。

④ 商品販売事業

商品販売事業におきましては、ポップアップストアの開催やテーマカフェでの国内販売において、「ハイキュー!!」や「進撃の巨人」の関連商品が好調に推移し、また、I.G & WIT Anime Studio Store への卸売を行いました。

以上により、当事業の売上高は64,567千円（前年同期比34.1%増）、今後の商品販売の展開に向けて費用が先行したことにより営業損失は41,525千円（前年同期は19,689千円の営業損失）となりました。

⑤ その他事業

その他事業におきましては、雑誌のイラスト描きや講師料等により当事業の売上高は68,521千円（前年同期比0.6%増）、営業損失は11,777千円（前年同期は1,337千円の営業損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産

資産におきましては、前連結会計年度末に比べ758,887千円増加し15,901,009千円となりました。主な要因は、現金及び預金が529,808千円、投資有価証券が173,104千円増加し、一方、売掛金及び契約資産が143,695千円、コンテンツ資産が7,748千円減少したことによるものであります。

② 負債

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ759,183千円増加し5,916,863千円となりました。主な要因は、前受金が722,227千円、預り金が279,203千円、賞与引当金が138,545千円増加し、一方、買掛金が238,319千円、受注損失引当金が100,342千円減少したことによるものであります。

③ 純資産

純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ295千円減少し9,984,146千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払等の結果、利益剰余金が118,738千円、自己株式の取得により自己株式が130,045千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年5月期の業績予想につきましては、2026年7月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,933,682	7,463,491
売掛金及び契約資産	4,898,192	4,754,497
商品及び製品	250,247	271,397
仕掛品	8,830	8,523
貯蔵品	9,094	8,994
前渡金	13,582	6,050
その他	437,176	627,541
貸倒引当金	△49,211	△49,951
流動資産合計	12,501,595	13,090,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	456,316	450,684
土地	651,249	651,249
映像マスター（純額）	498,368	494,801
その他（純額）	196,159	198,417
有形固定資産合計	1,802,094	1,795,153
無形固定資産		
コンテンツ資産	40,195	32,447
その他	69,509	72,428
無形固定資産合計	109,705	104,875
投資その他の資産		
投資有価証券	298,989	472,093
繰延税金資産	90,374	101,220
その他	339,362	337,121
投資その他の資産合計	728,726	910,435
固定資産合計	2,640,526	2,810,464
資産合計	15,142,121	15,901,009

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,020,879	782,559
1年内返済予定の長期借入金	14,284	14,284
未払金	360,002	437,305
未払印税	351,169	316,928
未払法人税等	36,734	106,015
前受金	881,790	1,604,018
預り金	502,575	781,779
賞与引当金	—	138,545
役員賞与引当金	68,540	9,351
受注損失引当金	769,747	669,405
その他	652,819	547,755
流動負債合計	4,658,542	5,407,947
固定負債		
長期借入金	82,145	78,574
退職給付に係る負債	133,597	136,408
役員退職慰労引当金	116,251	118,748
繰延税金負債	44,586	54,105
その他	122,556	121,080
固定負債合計	499,137	508,915
負債合計	5,157,679	5,916,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	3,537,457	3,537,457
利益剰余金	5,650,461	5,769,199
自己株式	△64	△130,109
株主資本合計	9,969,354	9,958,047
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	15,087	16,098
その他の包括利益累計額合計	15,087	16,098
非支配株主持分	—	10,000
純資産合計	9,984,441	9,984,146
負債純資産合計	15,142,121	15,901,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	3,063,750	3,306,022
売上原価	2,452,427	2,517,783
売上総利益	611,322	788,239
販売費及び一般管理費	414,842	446,192
営業利益	196,480	342,046
営業外収益		
受取利息	5,449	9,245
為替差益	5,058	1,242
持分法による投資利益	7,733	35,457
受取賃貸料	6,462	6,397
その他	761	737
営業外収益合計	25,464	53,081
営業外費用		
支払利息	—	466
賃貸収入原価	5,564	5,291
投資事業組合運用損	1,295	1,294
雑損失	2,829	3,302
その他	706	364
営業外費用合計	10,394	10,719
経常利益	211,550	384,408
税金等調整前四半期純利益	211,550	384,408
法人税、住民税及び事業税	11,811	95,116
法人税等調整額	379	△1,327
法人税等合計	12,190	93,788
四半期純利益	199,359	290,620
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,359	290,620

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	199,359	290,620
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,934	1,011
その他の包括利益合計	△1,934	1,011
四半期包括利益	197,425	291,631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,425	291,631

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	87,121千円	174,035千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版 事業	版權 事業	商品販売 事業	計		
売上高							
TV・配信・ビデオ用の アニメ映像制作	1,494,232	—	—	—	1,494,232	—	1,494,232
劇場用のアニメ映像 制作	94,744	—	—	—	94,744	—	94,744
その他のアニメ映像 制作	305,131	—	—	—	305,131	—	305,131
コミック・書籍の出 版販売	—	62,379	—	—	62,379	—	62,379
電子書籍の販売	—	492,797	—	—	492,797	—	492,797
映像コンテンツの版 権料	—	—	218,969	—	218,969	—	218,969
出版物に係る原作印 税収入	—	—	29,521	—	29,521	—	29,521
商品の販売等	—	—	—	48,160	48,160	—	48,160
その他	△2,032	—	14,188	—	12,155	68,124	80,279
顧客との契約から生 じる収益	1,892,075	555,177	262,678	48,160	2,758,092	68,124	2,826,216
その他の収益	—	—	237,533	—	237,533	—	237,533
外部顧客への売上高	1,892,075	555,177	500,212	48,160	2,995,626	68,124	3,063,750
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,892,075	555,177	500,212	48,160	2,995,626	68,124	3,063,750
セグメント利益又は損 失(△)	△136,609	90,073	323,039	△19,689	256,813	△1,337	255,476

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)出稿や講師等を行っています。

2. 「その他の収益」には、製作委員会への出資から生じる収益の分配等の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく収益を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	256,813
「その他」の区分の損失	△1,337
全社費用(注)	△58,996
四半期連結損益計算書の営業利益	196,480

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年6月1日 至 2026年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版 事業	版權 事業	商品販売 事業	計		
売上高							
TV・配信・ビデオ用のアニメ映像制作	1,786,144	—	—	—	1,786,144	—	1,786,144
劇場用のアニメ映像制作	262,360	—	—	—	262,360	—	262,360
その他のアニメ映像制作	197,553	—	—	—	197,553	—	197,553
コミック・書籍の出版販売	—	53,450	—	—	53,450	—	53,450
電子書籍の販売	—	482,775	—	—	482,775	—	482,775
映像コンテンツの版權料	—	—	172,632	—	172,632	—	172,632
出版物に係る原作印税収入	—	—	40,467	—	40,467	—	40,467
商品の販売等	—	—	—	64,567	64,567	—	64,567
その他	3,964	—	149	—	4,113	68,521	72,635
顧客との契約から生じる収益	2,250,022	536,226	213,249	64,567	3,064,065	68,521	3,132,587
その他の収益	—	—	173,435	—	173,435	—	173,435
外部顧客への売上高	2,250,022	536,226	386,685	64,567	3,237,501	68,521	3,306,022
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,250,022	536,226	386,685	64,567	3,237,501	68,521	3,306,022
セグメント利益又は損失(△)	276,625	80,234	90,057	△41,525	405,392	△11,777	393,614

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)出稿や講師等を行っています。

2. 「その他の収益」には、製作委員会への出資から生じる収益の分配等の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく収益を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	405,392
「その他」の区分の損失	△11,777
全社費用(注)	△51,568
四半期連結損益計算書の営業利益	342,046

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。